

G 2 0 貿易・投資大臣声明

2 0 2 5 年 1 0 月 1 0 日

1. 我々、G 2 0 貿易・投資大臣は、議長である南アフリカ共和国貿易・産業・競争大臣の下、2 0 2 5 年 1 0 月 1 0 日に南アフリカ共和国ケベハで会合し、G 2 0 議長国南アフリカの「**連帯、平等、持続可能性**」というテーマについて審議した。

2. 我々は、重要な局面に会合し、様々な貿易関連の課題について議論した。これらの課題は、社会的一体性と持続的な成長を脅かす経済格差の拡大によって更に悪化する。不確実性と複雑さが増大する文脈において、持続可能な解決策を考え出し、全ての者の経済的な繁栄を確保し、生産とサプライチェーンにおける強靱性を促進することが不可欠である。

3. 我々は、貿易及び投資が経済成長、開発、雇用創出及び技術進歩の推進力となり、世界の食料安全保障に貢献し得ることを認識する一方、その恩恵が常に全ての者によって共有されているわけではないことに留意する。我々は、貿易の恩恵が社会の全ての層に行き届き、我々の全ての国民が貿易の恩恵を受ける機会を確保するよう努める。我々は、バリューチェーン全体での価値の付加を奨励し、世界的な課題に対処する貿易及び投資アジェンダの必要性を認識する。我々は、貿易、包摂的な成長、及び世界的な課題への対処における議長国南アフリカの優先事項について議論した。我々は、これらの課題に対処するための取組を深化させる必要性に留意する。メンバーは厳しい議論を行い、この点において、我々は G 2 0 メンバー間の異なる見解に留意する。

4. 我々は、国連貿易開発会議（U N C T A D）及び経済協力開発機構（O E C D）により策定された「**クリーンエネルギー、デジタル変革及び公衆衛生のための投資政策活用ツールボックス**」と題された拘束力を有さない自主的な報告書に留意する。この報告書には、いくつかの G 2 0 メンバー及び招待国による具体例が含まれている。

5. 今年は G 2 0 がアフリカで初めて開催される年であることから、アフリカとのパートナーシップにおける G 2 0 の長年の取組を想起する。我々は、2 0 2 3 年以降、アフリカ連合（A U）が G 2 0 のメンバーとして加わったことを歓迎する。

6. 我々は、貿易及び投資政策が産業化を支援する上で果たし得る重要な役割を認識する。我々は、持続可能な産業化及び開発を可能とする方法における議長国

南アフリカの優先事項について議論し、いかに産業化を目指すかを含め、メンバーから表明された広範な異なる視点に留意する。

7. 我々は、貿易課題を進展させるためのWTOの重要性を認識する。我々は、WTOで合意されたルールがグローバルな貿易を促進する鍵であることを認識する。さらに、我々は、WTOが課題を有することも認識する。我々は、WTOの機能を改善し、全ての加盟国の目標達成により適うものとするためには、有意義で、必要かつ包括的な改革が不可欠であることを認識する。また、我々は、農業及び加盟国が関心を有するその他の課題について、WTOにおける建設的な関与の必要性を認識する。我々は、進行中の交渉において進展が可能な分野を特定するため、WTOにおける建設的な議論を求める。我々は、開発に関する課題を含め、WTO改革における議長国南アフリカの優先事項について議論した。加盟国は厳しい議論を行い、この点において、我々は、G20加盟国間の様々な視点に留意する。我々は、2026年3月のカメルーンにおける第14回閣僚会議（MC14）の成功に向け、建設的に関与していく。

8. 我々は、WTO漁業補助金協定の発効を歓迎する。我々は、未受託のWTO加盟国に対し、同協定を可能な限り早期に受諾するよう求める。

9. 我々は、アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）事務局、アフリカ開発銀行（AfDB）、国連食糧農業機関（FAO）、国際貿易センター（ITC）、経済協力開発機構（OECD）、国連貿易開発会議（UNCTAD）、国連工業開発機関（UNIDO）、世界貿易機関（WTO）、サウスセンター及びTIPSを含む全ての知識パートナーに対し、我々の議論における貴重な貢献に感謝する。

10. 我々は、今年の貿易及び投資に関する議論におけるG20議長国南アフリカの協調的な取組とリーダーシップに感謝する。我々は、2026年のG20議長国米国に期待する。